

# オンタイム 音time

野畑小学校 音楽室より  
2021.12.24  
No.11

## 冬休みの宿題について

今年は何の学年もリコーダーの宿題を出しています。毎年出していないのですが、コロナ禍でリコーダーを吹く機会がとてま少なくなってしまったので、今年は少しでもいいので家でやってきてもらおうと思います。うるさくなくなってしまうかもしれませんが、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

◎3・4年生

Google が提供する web アプリ「Chrome Music Lab」の「SONG MAKER」を使って、3年生はソ・ラ・シの三音、4年生はソ・ラ・シ・ド・レの五音でト長調(G major)の旋律をつくります。自分でつくった旋律をリコーダーで演奏したものを動画に録り、休み明けに提出します。詳しくは宿題プリントに記載しています。

◎5・6年生

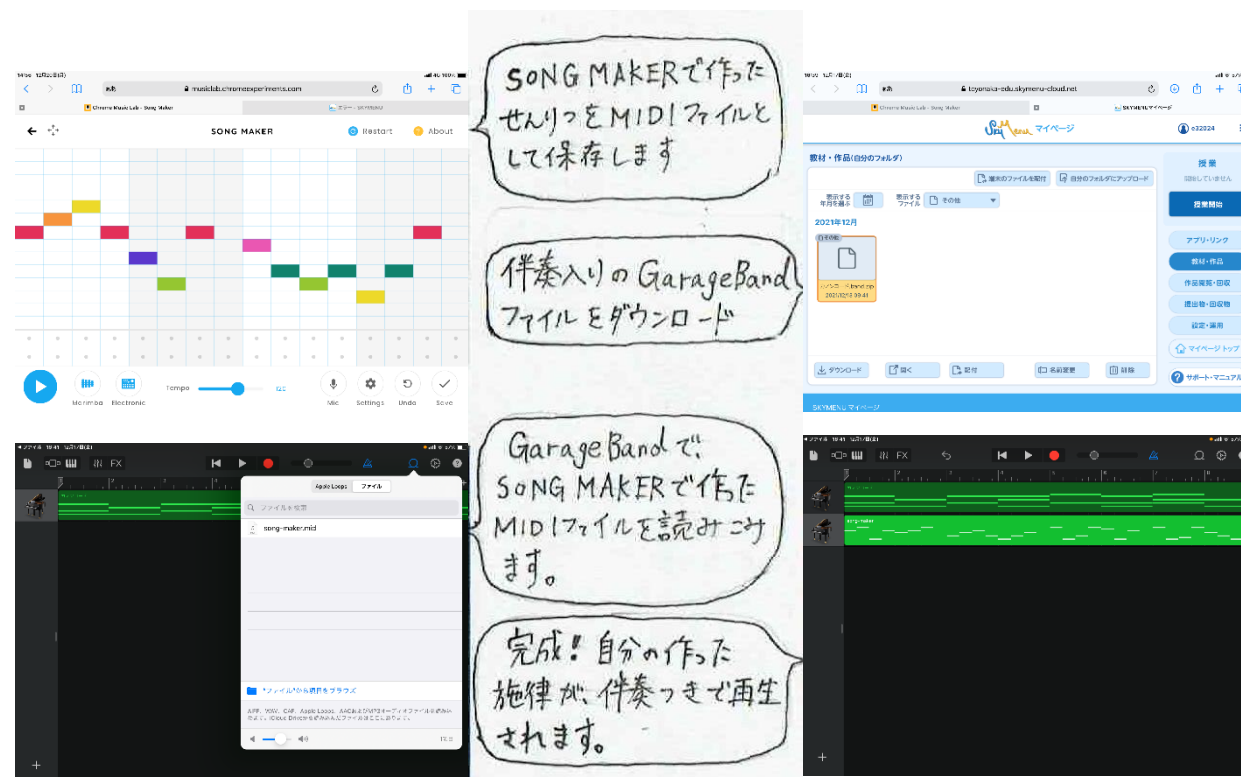
既習曲の和音伴奏に合わせて、ハ長調(C major)のせんりつを作ります。つくった旋律は「SONG MAKER」に入力し、メロディ・リズムを確認できるようにします。それをリコーダーで演奏したものを動画に録り、休み明けに提出します。もっと難しいことができそう!という子は、GarageBand に自分の演奏を録音して提出です。詳しくは宿題プリントに記載しています。

どの学年も自分で旋律を作って、それをリコーダーで吹きます。工夫次第で簡単にも難しくもできます。

## SONGMAKERとGarageBandを使って…

5・6年生は和音の学習をしたので、SONG MAKER を使って和音に合わせて旋律作りをしました。作った旋律は、MIDI(演奏情報を共有するための規格)ファイルとして保存することができます。このMIDIファイルをGarageBand(Apple が提供している作編曲アプリ)に読み込ませると、SONG MAKER で作った旋律がそのままGarageBand上で再現されます。子どもたちには、予めこちらで作った和音伴奏入りのGarageBandファイルを送っているのので、このファイルにSONG MAKER で作ったMIDIファイルを読み込ませます。これをGarageBandで編集をすることで、自分が作った音楽に伴奏をつけたり、ドラムを入れたり、音声を重ねて録音したりと、より複雑なことができるようになります。

ちょっと難しいですが、使いこなせたら楽しいし、できることの幅もぐんと広がります。子どもたちの様子を見ながら、一人ひとりが無理なく楽しめる範囲で色々試してみようと思います。



## W. D. H~わりと どうでもいい はなし~ ドレッドヘアだった頃の話②

ある日、私は一部分だけ、他のものより太くなっている毛束を発見しました。不思議に思いほぐしていくと、中から米粒と埃とよくわからないその他諸々が融合したダークマター的なものが現れました。私はその頃、よく友人の家で寝泊まりをしていました。その家は私だけでなく色々な人間が入り代わり立ち代わり訪れており、そこに行けば誰か仲間に出会えることから、某国民的RPGゲームにちなんで「ルーガの酒場」と呼ばれていました。

人が多ければ家は散らかります。20代のバンドマンの衛生観念なんて適当なもので、掃除なんかめったにしません。バイトしてライブして夜遅くに疲れ果てて帰って、床の上で気絶する生活を繰り返すうちに、塵・埃・皮脂・食べかす・その辺に落ちているゴミ等々、およそ清潔とは言い難い大小様々な有象無象が、絡み合った毛髪と毛髪の隙間に知らぬ間に不法侵入していたのでした。探していくと一本だけではなく、他にもたくさんそんな毛束が見つかりました。が、めんどろなので見なかったことにしました。つまりそれからぱっきりとドレッドを切り落とすまでの数年間、私は頭に種々様々なゴミを宿しながら生活していたこととなります。ぱっちいですね。

どんなきっかけや心境の変化があってドレッドをやめたのかは覚えていませんが、3年間くらいその汚い頭で過ごしたと思います。その間、職務質問によくあいました。当時お付き合いをしていた女性からは「あなたの頭きのこみたいなおいしてるで」と言われていました。その女性は今は妻となりましたが、今は今でたまに「あなたの頭えのきみたいなおいしてるで」と言われます。ちゃんと毎日きれいに頭を洗っているのですが、これが加齢というものなのかもしれません。スペースが少なくなってきたので、この辺で終わります。皆さんよい冬休みを!そしてよいお年を!